

特定非営利活動法人

視覚障害者センターつえの里



(奇数月発行)

第 120 号

令和 6 年



目次

よたろう談話室	2
レコードコンサートのご案内	4
事務所から、スタッフからのお知らせ	5
ちいさなたび	6
活動報告	10
つっちーのつぶやき	11

なお、点字版とはページ数が異なります。

よたろう談話室「つえの里」

つえの里 理事長 しばたよしあき 柴田義秋

この度つえの里の理事長を^{はいめい}拝命いたしました柴田です。つえの里がまだ開所される前には、視覚障がい者のための施設は名古屋と豊橋にあるだけで三河地域にはありませんでした。岡崎市にあった盲児童の施設「^{よねやま}米山寮」が老朽化して建て替えのめどが立たず廃止される恐れがあること、岡崎盲学校の生徒の親が将来の子どもの居場所が欲しい、視覚障がい者の外出支援がまだ充実していない、生活での困りごともあるなどの問題を解決するため、それぞれの当事者である米山寮の関係者と岡崎盲学校の生徒の親が中心となったどんぐりの会、視障協が集まって三河地区に視覚障がい者の拠点施設を建設しようと「視覚障害者センターをつくる会」^{ほっそく}を発足したのです。

豊田市や岡崎市への^{ちんじょう}陳情や資金集めのためのバザーなどの活動が続けているうちに、米山寮が自前で建て替えを表明したので、米山寮関係者は活動を分割し、建て替えの支援をすることになりました。

残った豊田地区の会員は施設をつくる運動を継続しました。資金も少なく、建物もなかった私たちでしたが、朝日町に「視覚障害者センターつえの里」を開設、運営するための「つえの里の会」^{けんいん}を発足したのです。この時の運動を^{しのざわ}牽引したのが篠澤さんで、彼

の力がなかったらこんなに早く「つえの里」ができていたかどうか。存在することさえできなかったかもしれないと思う次第です。

そうして設立した「つえの里」、当初は1階事務所で販売事業、2階では^{せじゅつしよ}施術所を開始しましたが、ほとんどボランティアの皆さんに頼っての運営でした。私も会計として、仕事が終わってからつえの里に出掛けてボランティアの人と共に作業をしたことが思い出されます。

当時は制度として始まったばかりで、私たちにとって不十分だった移動支援をつえの里で引き受けることにし、責任ある運営をするため法人化することになりました。所管となる愛知県との^{せつしょう}折衝、複式簿記などの勉強、パソコンによる^{ちやうひょう}帳票の作成など、忙しくも充実した日々を送りました。

事務所も^{てぜま}手狭になってきたので横山町の現在地へ移転をすることになり、改築などの費用がかさみました。また、事業拡大のための従業員の雇用や運転資金などが必要となり、篠澤さんの定期預金を担保に借入れをしたり、ちょっとしたことは篠澤さんのポケットマネーであがなうなど、篠澤さんからの財政面での支援は^{まいきよ}枚挙にいとまがありません。

そんな^{そうせいき}創成期から見れば今のつえの里の財政は安定しているといえますが、やはりいっぱい回っていることに変わりありません。財力も牽引力もない私ですが、今まで通り、ひとりのお手伝いとして活動していくつもりです。皆様のご協力をお

願いたします。（※「巻頭言」から、「よたろう談話室」に変わります）

レコードコンサートのご案内

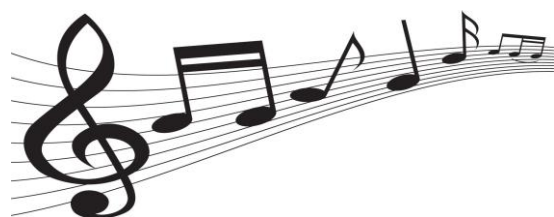
しのざわくにお
篠澤國雄

皆さま、こんにちは。巻頭言を書いていた篠澤國雄です。「ちいさなたび」も参加して、色んな体験をしました。どうぞ、南谷氏の写真と記事でお楽しみください。

今回は、この欄をおかりしてレコードコンサートの案内をします。4月3日は大変ご迷惑をおかけしてすみませんでした。詳しくは次回のコンサートのときに説明します。

第1部は聴けたので、この部分のみ曲を変えます。豊田市にもこんな素晴らしい姉妹のいることを知ってほしいということで、ライブCDを求めたから聴いてね。寺本みなみさんと、妹のみずほさんの演奏のCDをかけます。みなみさんがピアノ、妹さんはバイオリンです。聴いてみて、またコンサートがあったら生で聴いてみてください。

レコードコンサートは、福祉センターの1階ホールにて、8月21日水曜日の13時から16時の予定です。したがって、いつものホールです。無料です。主催は豊田市視覚障害者福祉協会です。



事務所から

令和6年6月から、つえの里の管理者を務めさせていただくことになりました上村理恵です。つえの里での職歴は長いですが、わからない事も多く、利用者様やヘルパーさんにご協力していただきながらお仕事をさせていただきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

管理者 上村 理恵

スタッフからのお知らせ

・熱中症から利用者様、ヘルパーさんをお守りするため、7～9月の体力作りなどの活動は、極力室内で^{おこな}行っていただくようお願いいたします。どうしても外を歩く必要がある場合は、1時間を限度にお願いいたします。10月も暑い日が続きますので無理のないよう活動を^{おこな}行ってください。

・夏季連休は8月13日（火）～15日（木）です。連休中のヘルパー依頼について、活動日の変更をお願いしております。ご協力をお願いいたします。

・6月より、^{しめかわ}締川さんが常勤として、伊藤さんが事務員パートとして事務所に入りました。よろしくお願いいたします。

酒井さんが6月末で退職されました。

・「ニュースの目」担当の篠田さんが体調不良のため、7月号はお休みいたします。



公共交通機関を使って
楽しくおでかけ♪

ちいさなたび

なんやにしき
南谷 錦

皆さん、梅雨に入り、うっとうしい毎日が続いています。健康に^{りゅうい}留意してお過ごし下さいね。

今回ちいさなたびは、^{しのざわ}篠澤先生・^{なんや}南谷の2人で昨年5月にリニューアルされた名古屋の^{つるま}鶴舞公園に行ってきました。

天候は^{くも}曇りのち晴れ。歩くにも最適な日です。名鉄三河線から豊田線、地下鉄赤池から鶴舞線に乗り、約50分で着きます。

明治42年11月19日に名古屋市が設置した最初の公園で、洋風庭園と日本庭園を合わせもつ^{わようせっちゅう}和洋折衷の公園です。

篠澤先生の足の調子も良く、普段と同じ歩調で歩いてみえました。正面入り口から、幹の大きさが通常の2倍ほどもある^{さくらばやし}桜林の^{じゅもく}樹木を触りながら、2人で「大きい」と感心しながら、左側に公会堂を見てから正面に噴水塔です。8年前、ポケモンGOの聖地として全国的に注目された所だと思うのは私だけでしょうか？

園内は、道幅も広くかなり歩き^{やす}易く、花壇の近くで香りたつバラを觀賞したり、アジサイなど様々な花に触れたり香りを楽しめ

ました。

その後、2人で園内を歩き回ります。踊り子像の花壇・奏楽堂・
鈴菜橋すずなばしを通り、菖蒲池しょうぶいけでは菖蒲が終わっていました。

春日亭かすがていの横を通り盆栽を眺めているような気分になる中ノ島なかしまがあり、目に映る物を説明しながら庭園も楽しみました。

そうこうしているうちに、もうお昼を過ぎ食事をする事とします。
一旦、公園から出て周りのお店を確認します。大学が近くに
あり学生が好むようなお店が多く篠澤先生と相談の上、歩道橋の
スロープを渡り、1軒のそば・うどん・きしめん店にたどり着きました。

今日のお昼は、天ぷらきしめんです。名古屋ですからきしめん
を頼みました。小さなお店で10人も入れば満席です。ご夫婦で営
んでいる様で、忙しく働いてみえました。

目の前のポットから冷たい麦茶を注いで、おかみさんから天ぷ
らきしめんを受け取り、いざ実食です。

うん、美味しい出汁も効いていて天ぷらもサクサク、きしめんも
コシがあり、大変美味しくいただきました。

少し落ち着いたら帰路につきます。日頃の行いが良いせいか、
地下鉄や名鉄電車の乗り換えもスムーズに行き、待ち時間が少な
く、今日も無事に帰って来られました。次回は篠田先生と3人で
行けるといいな。と思って、今回のちいさなたびを終わります。

ありがとうございました。

写真① 篠澤先生とバラ園



写真② ウエディングブーケという、ピンク色のバラ



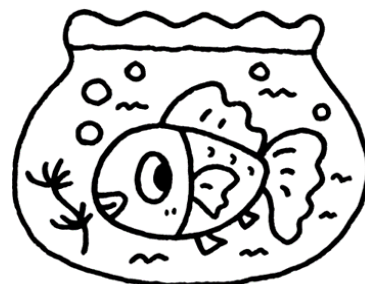
写真③ バラ



写真④ 天ぷらきしめん



活動報告(令和6年 5・6月)



5 月

- | | |
|----------|---|
| 7 日 (火) | サービス調整会議 (介護保険) |
| 15 日 (水) | 豊田市地域自立支援協議会
中部ブロック会議 |
| 24 日 (金) | サービス調整会議 (介護保険)
豊田市地域自立支援協議会
西部ブロック会議 |

6 月

- | | |
|----------|---|
| 4 日 (火) | 福祉実践教室 (豊田大谷高等学校) |
| 5 日 (水) | 豊田市地域自立支援協議会
中部ブロック会議
サービス調整会議 (介護保険) |
| 7 日 (金) | 福祉実践教室 (堤小学校) |
| 25 日 (火) | サービス調整会議 (介護保険) |
| 28 日 (金) | 豊田市地域自立支援協議会
西部ブロック会議 |

つっちーのつぶやき

新しい年度に変わり、柴田副理事長が新理事長に就任されました。

だからというわけではありませんが、タイトルを少しリニューアルしてみました。今まで「編集後記」として書かせていただいておりますが、私だけが校正・編集をしているわけではなく、事務所メンバー全員と、少し前から久野ヘルパーも校正をお手伝いしてくださっているので、「編集後記」として書かせていただくのは恐縮でした。多くの人の手で「つえの里だより」は作られております。篠澤先生が長年書かれていた「巻頭言」も、柴田理事長にバトンタッチされ「よたろう談話室」に変わります。

では、ここからは、いつも通り私のつぶやきを書かせていただきます。

漫画^{まんが}好きだった私が、今唯一^{ゆいいつ}集めている田村由美^{ゆみ}さんの『ミステリと言う^{なか}勿れ』14巻が6月10日に発売されました。小学生の頃から怪奇^{かいき}小説やミステリー小説が好きでしたが、『ミステリと言う^{なか}勿れ』の主人公、^{ととのう}整君の視点は多角的で、考え方も深く、推理以外の要素でもとても魅力的な内容です。最近めっきり脳機能が^{おとろ}衰えてきていると自覚している私に、良い刺激を与えてくれるストーリーです。以前にドラマでも放送されており、単行本の内容とほぼ同じで嬉しかった覚えがあります。その後のストーリーである映画は観に行きませんでした。ドラマの続編もあるといいなあとと思っています。

つっちーこと土屋

発行所　：　特定非営利活動法人
視覚障害者センターつえの里

〒471-0068
豊田市横山町 4-3-2

電　話	0565-31-3381
F A X	0565-31-3473
e-mail	tue-sato@hm5.aitai.ne.jp

.....

相談支援

電　話	0565-98-0070
e-mail	tue-soudan@hm.aitai.ne.jp